

③ 「DX推進助成金」 (2026/東京都のみ)

(時期は、例年に基づく予想です)

補助金名称	DX推進助成金
主催団体	公益財団法人東京都中小企業振興公社
対象	<p>東京都中小企業振興公社の「アドバイザーによるトータル支援」を受けた企業の</p> <p>(1) 機器・ロボット導入費 (2) システム構築費 (3) ソフトウェア導入費 (4) クラウド利用費 (5) データ分析費</p>
いつから募集 (予想スケジュール詳細は次ページご参照ください)	<p>① 公社が実施する「DX推進支援事業」におけるアドバイザーによる支援を受け、「アドバイザーによる提案書」の内容に基づき、必要な経費の一部を助成するものです。 ② まずは、公社の派遣する「アドバイザーによるトータル支援」への申し込みが必要です。 昨年は7月に定員に達し締め切られていましたが、人気であり先着順です。 ③ 助成金申請に必要な「アドバイザーによる提案書」の作成には最低3ヶ月程度かかります。しかしそれ以前に調査やアドバイス期間が必要です。</p> <div style="text-align: center;"> <p>助成金申請までのステップ</p> <pre> graph LR A[現地調査・診断] --> B[トータル支援] B --> C[提案書] C --> D[助成金申請] subgraph Support_Period [2026年5月頃～11月 アドバイザーによる支援] A B end subgraph Reservation_Start [2026年11月頃 から予約開始] D end </pre> </div>
コース	<p>① 生産性向上コース ② DX戦略策定支援コース アドバイザーによる支援の内容によって上記①または②となる (①の可能性大)</p>
補助率	<p>① 生産性向上コース 中小企業者等 2分の1 小規模企業者 3分の2 賃金引上げ計画を掲げ申請する事業者 4分の3 賃金引上げ計画を掲げ申請する小規模事業者 5分の4 ② DX戦略策定支援コース 中小企業者等 3分の2 賃金引上げ計画を掲げ申請する事業者 4分の3 ※賃金引上げは既に使っていたら2年目は出来ない</p>
上限金額	3,000万円まで (下限額30万円)
応募要件	東京都中小企業振興公社が実施する「DX推進支援事業」におけるアドバイザー派遣の支援を受け、アドバイザーによる提案書の内容に基づき、機器・システム等の導入を検討している都内中小企業者
採択率	不明。アドバイザー支援を受けてさえいれば、もし書類に不備があっても、訂正依頼通知が来て、再提出を待ってもらえる為、ほぼ100%ではないかと思えます。
採択実績	工数集計システムなど、生産性を向上させる複数のシステムにおいて、採択実績があります。